

農問研ニュース 第22号

2022年10月11日

◆本号の内容

1. 学会賞について（2022年度推薦募集）
2. 若手研究者研究助成事業について（2023年度募集）
3. 2022年度春季大会が開催されました
4. 2022年度秋季大会について（開催案内）
5. 2023年度春季大会シンポジウムテーマについて
6. 2022年度常任幹事会体制について
7. 2022年度総会議事要旨
8. 事務局から

1. 学会賞について（2022年度推薦募集）

農業問題研究学会では2022年度も「農業問題研究学会賞」（学術賞・奨励賞）の推薦を募集しております。会員の皆様は学会賞の選考対象を推薦することができますので、学会ホームページの推薦方法をご参照の上、学会賞選考委員会事務局へ送付もしくはご持参ください。

締切は **2022年10月31日（月）必着**です。

2. 若手研究者研究助成事業について（2023年度募集）

2013年度総会において創設された「若手研究者研究助成事業」について、2023年度事業の募集を開始しております。若手会員の皆さんの積極的な応募をお待ちしております。また、周囲に応募条件を満たす若手会員の方がいらっしゃれば、ぜひ応募をお勧めください。

締切は **2022年10月31日（月）**、2023年4月1日時点で22歳以上35歳以下の会員が応募できます。現在、入会1年目の会員も応募できるようになっております。その他詳しい内容や必要書類については、学会ホームページをご覧ください。なお、本事業は名誉会員の方々から頂いた会費の前払い分を財源として運用されております。

3. 2022年度春季大会が開催されました

2022年3月25日（金）に、オンラインにて2022年度春季大会が開催されました。詳細は下記囲み記事の通りです。

【日時】 2022年3月25日(金) 9:30~17:20
【場所】 オンライン開催
【大会テーマ】 農業構造変動の急展開:その実相と要因ー2020年農業センサスの分析からー
【座長】 橋詰 登(農林水産政策研究所)、橋口 卓也(明治大学)
【報告】 第1報告 「土地利用からみた農業構造変動とその地域性」
曲木 若葉(農林水産政策研究所)
第2報告 「農業労働力の変化と担い手の動向」
澤田 守(農研機構)
第3報告 「都府県における大規模稲作経営体の動向ー集落営農組織の経営展開を中心にー」
平林 光幸(農林水産政策研究所)
【コメント】 中村 勝則(秋田県立大学)
今野 聖士(名寄市立大学)
品川 優(佐賀大学)

4. 2022年度秋季大会について(開催案内)

別紙の通り、2022年度秋季大会を2022年11月26日(土)に開催いたします。
最新情報は学会ホームページに掲載いたしますので、併せてご確認ください。

5. 2023年度春季大会シンポジウムについて

2023年度春季大会のテーマは、下記を予定しております。
大会の詳細は、決まり次第お知らせいたします。

テーマ「新基本法下の20年間の食料・農業・農村の変化と展望」

6. 2022年度常任幹事会の体制について

2022年度の体制が下記のように決まりました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

代表幹事	小田切 徳美(明治大学)
学会賞・研究助成担当(学会賞選考委員長)	渡部 岳陽(九州大学)
大会企画担当	神代 英昭(宇都宮大学)
大会運営担当	堀部 篤(東京農業大学)
国際シンポ担当	平賀 緑(京都橘大学)
事務局担当	石塚 修敬(農林中金総合研究所)
	澁谷 朋樹(政治経済研究所)

庶務担当

古田 恒平（明治大学）

7. 2022 年度総会議事要旨

2022 年 3 月 25 日（金）に、2022 年度通常総会が開催されました。主要な議事の内容は以下の通りです。

（1）報告事項

- ・若手研究者研究助成事業の対象者について報告があった。
 - ①研究課題：農業法人における管理職育成のための制度設計
氏名：飯田 拓詩
所属：東京農業大学大学院・博士後期課程
 - ②研究課題：農業政策の観点からみた零細性の原因と問題
氏名：渡辺 亮
所属：愛媛大学大学院連合農学研究科・博士後期課程
- ・2021 年度の大会開催状況、幹事会開催状況、常任幹事会開催状況等について報告があった。
- ・編集委員会の開催状況、会誌発行状況について報告があった。
- ・会員数とその増減について報告があった。
2021 年度期首：186 人→2021 年度期末（2/28）：189 人（新規入会者：9 人、退会者：6 人（資格喪失者 1 人を含む））
2021 年度期首：189 名（一般会員：158 人（うち減額制度利用 14 人）、学生会員：20 人、名誉会員：11 人）
- ・会費納入状況について報告があった。
2021 年度会費納入率：79.8%（昨年度 70.0%）
長期滞納者は、5 年分未納者 3 人、4 年分未納者 6 人、3 年分未納者 7 人

（2）承認事項

- ・2021 年度決算案について承認された。
- ・2022 年度新体制（幹事会・編集委員会・会計監査）について承認された。

◆新幹事（19 名）

- | | | |
|---------|----------------|--------------------|
| 【北海道】 | ・小松知未（北海道大学） | ・村上良一（拓殖大学北海道短期大学） |
| 【東北】 | ・小山良太（福島大学） | ・林芙蓉（秋田県立大学） |
| 【関東】 | ・小田切徳美（明治大学） | ・小川真如（農政調査委員会） |
| | ・宮田剛志（高崎経済大学） | ・神代英昭（宇都宮大学） |
| | ・堀部篤（東京農業大学） | ・古田恒平（明治大学） |
| | ・澁谷朋樹（政治経済研究所） | ・石塚修敬（農林中金総合研究所） |
| 【北陸・中部】 | ・李侖美（岐阜大学） | ・森久綱（三重大学） |
| 【近畿】 | ・伊庭治彦（京都大学） | ・平賀緑（京都橘大学） |
| 【中国・四国】 | ・竹島久美子（愛媛大学） | ・矢野泉（広島修道大学） |

【九州・沖縄】・渡部岳陽（九州大学）

◆新編集委員（任期：2022～2023年度）

江川章（中央大学）

品川優（佐賀大学）

小柴有理江（農林水産政策研究所）

※参考：残任期間のある編集委員

新井祥穂（東京農工大学） 2021～2022年度 ※2022年度 編集委員長

大仲克俊（岡山大学） 2021～2022年度

山口和宏（公立鳥取環境大学） 2021～2022年度

◆会計監査 大橋めぐみ（農林水産政策研究所） 野村魁（東海大学）

・以下の2名に名誉会員の称号を授与することが承認された。

香月敏孝 会員

矢口芳生 会員

(3) 討議事項

- ・2022年度の事業計画が承認された。
- ・2022年度予算案が承認された。

(4) 学会賞表彰

農業問題研究学会学会賞選考委員会は、以下の者を2021年度の学会賞対象者に決定した。

1. 学術賞

対象成果物：『地域労働市場－農業構造論の展開』（山崎亮一著作集第2巻）、2021年
氏名：山崎亮一

所属：東京農工大学

2. 奨励賞

研究課題：「茨城県稲敷市における大規模農家の展開過程－地域農業構造と地域労働
市場の視点から－」

『農業問題研究』第52巻第2号、2020年。

氏名：澁谷仁詩

所属：東京農工大学大学院

8. 事務局から

(1) 国際シンポジウムの開催

日頃より学会運営にご協力賜りまして、誠に有り難うございます。今年度の秋季大会では、関係者のご尽力により、おそらく本学会初となる国際シンポジウムが開催されます。個別報告とともに充実した内容となっておりますので、ぜひ奮ってご参加ください。

(2) 会員情報更新のお願い

新規会員の加入と学会誌への論文投稿を促すため、編集委員会では業務の迅速化に努めております。しかしながら、会員情報が古いために、レフェリーの選定作業が滞ってし

もう事案が発生しております。つきましては、学会に登録されている所属先や連絡先に変更がある方は、速やかに事務局までお知らせくださいますよう、お願い申し上げます。

(3) メルマガの受信

大会案内などの最新情報は、HPのメルマガ機能を通じて皆様にお知らせしております。しかしながら、多数の方に一斉送信する特性上、メルマガが迷惑メールに振り分けられる場合が少なからず発生しているようです。つきましては、メルマガが迷惑メールに振り分けられていないかを確認し、対処いただければ幸いです。事務局としましても、的確に会員の皆さまに情報が提供される仕組みを模索して参ります。

【連絡先】 農業問題研究学会事務局

TEL : 03-5213-4330 FAX : 03-5213-4331

((一財) 農政調査委員会内 担当 : 竹井)

E-mail : jimukyoku@noumonken.sakura.ne.jp